

10月度 例会 個人 山行報告書		報告者	白井	参加 メンバー	CL: アイシン 木田氏、 天野、日置、根芝、吉田、 白井(記)、 その他 合計 12人
		報告日	11/12		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	14年 10月 18日 (土)		
山 名	雲母峰/鎌ヶ岳				

山行目的	全豊田山岳連盟行事	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-----------	--------------------


配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集
会担当者

ルート図 (地図を見て正確に)



2.5 万分の 1 地図 :

10/18 晴れ
06:20 N1 駐車場集合
07:45 宮妻峽到着
08:10 開会式
08:40 登山開始
10:05 登山道へ合流
10:35 雲母峰着
10:45 雲母峰発
12:50 鎌ヶ岳着
13:15 鎌ヶ岳発
15:15 宮妻峽到着
15:25 宮妻峽到着
(残りのメンバー)



序盤の道なき道



道を誤った場所
(帰りに誤って北へ)

鎌ヶ岳

道を誤った場所
(誤って南へ)

〈山行報告〉 入部後の初山行にわくわくした気持ちで臨む。宮妻峽にて 50 人近いメンバ全員で集合写真を撮る。その後、各ルートに分かれて登山を開始した。登山に先立って、木田 L から読図を教えた。その内容はすぐに実践する事になる。宮妻峽から雲母峰までは、正規の登山ルートではない。傾斜がきつく足場が不安定な所をハイペースで上っていく。ついていくのが精いっぱいであった。薄い長そでを着ていたが、すぐ T シャツ 1 枚になる。時折休憩し、コンパスと地図で現在地を確認する。登山中の読図の大切さを実感した。登山道へ合流した後は比較的歩きやすい道が続く。ペースは相変わらず早い少し余裕が出てくる。少し歩くとすぐに雲母峰に到着。山頂付近は木々が高くて景色はあまりよくないが、東に 10m の所から市街地が見下ろせる。休憩後、雲母峰から下る際に西に向かうべきはずが誤って北側に行ってしまう。言われるまで全く気付かなかった事を反省。もう少し周りの景色やコンパスを確認し方向確認をしていこうと思う。コースを修正し先へ進むが鎌尾根との分かれ道で再びトラブルが発生。分岐点を鎌ヶ岳方面 (右) に曲って少し行った所で全員が揃うのを待つが最後尾 2 名が来ない。15 分ほど待ち合流。鎌尾根 (左) に誤って行ったが途中で気づいて戻ってきたとのこと。全員揃ったところで鎌ヶ岳の頂上を目指す。鎌ヶ岳頂上からの周りの景色は素晴らしかった。しかし、今度は下山途中に日置さんがスズメバチに刺されてしまう。ちょうど合流した沢登りコースのメンバ

一と木田夫妻に任せて、残りのメンバーは先の下る。途中で沢や滝の付近を歩き、水のせせらぎにとっても心が癒される。沢登りもいつかしたいと思う。そうしている間に宮妻峽に到着。その後 10 分遅れで日置さん達も到着した。元気そうで一安心。次回の山行では黒の衣類は避け、ポイズンリムーバーを常備しようと思う。読図といった登山の基本知識や、緊急用装備の重要性を理解した非常に学ぶことの多い山行であった。

フリースペース



鎌ヶ岳 2 コースメンバー

確認
(リーダー)
神
14/10/25
戸
作成
(報告者)
白
14/10/20
井

〈リーダー所見〉 初の山岳部山行が全豊田(読図?)山行となって、お疲れ様です。どんな山でも学ぶことは多いです。デンソー山岳部では高い山に行くだけでなく色々な山行スタイルがありますので、今後ともよろしくおねがいします。